



2/8



1/30

おいしい給食に感謝

市長や教育関係者が、生徒たちと一緒に給食を楽しむ「ふれあい給食」を玖島中学校で実施しました。給食の意義や役割を考える学校給食週間に毎年開催されており、この日は、地元の食材の良さを伝えようと、大村産の食材を使用。3年生の教室では、市長と生徒たちが、学校生活などについて、楽しく話しながら、味わいました。

一年間の研究の成果を発表

子どもたちに郷土を大切に思う心や、誇りを育んでもらおうと、地域の歴史や偉人などの調査研究を行う市内小中学校の「郷土史クラブ成果発表会」をさくらホールで開催しました。子どもたちは、パネルやステージで、1年間の活動の成果を発表。工夫を凝らした内容に、会場から大きな拍手が送られました。



1/28

アルカディア大村に企業進出 株式会社電溶工業 立地協定調印式

自動車メーカー向けスポット溶接ロボット及び周辺機器の設計・開発を行う株式会社電溶工業と立地協定を締結しました。同社は、オフィスパーク大村内にあるアルカディア大村に溶接ロボットの開発拠点「長崎テクニカルセンター」を設置し、4月から事業を開始。今後、5年間で11名の雇用が計画されています。



1/26

大村のヒト・モノ・コトをPR おおむら暮らしMarket

大村の魅力をたっぷり紹介するプロモーション「おおむら暮らしMarket」を福岡市で開催しました。天神地下街の会場では、大村の特産品や旬の農水産物の販売、多彩なイベントが催され、多くの人で賑わいました。また、園田市長とじっくり話せる「こたつとみかんでトーク」では、来場者が、大村の温かくほっこりした魅力を肌で感じていました。





2/11



2/11

県内各地の美味と技

「街道に美味あり、宿場に技あり」をテーマに、「長崎街道大村藩宿場まつり」が開催されました。会場となった幸町イベント広場には、大村をはじめ、県内各地の特産品が大集合。また、この日は大村市が誕生して78周年記念と、おむらんちゃん誕生日ということもあり、お祝いムードの中、会場は多くの人で賑わいました。



ワンチームでつなぐタスキ

2月11日の大村市誕生を記念して毎年開催されている「おおむら駅伝競走大会」が、野岳湖公園周辺で開催されました。中学生以上の5人1組で構成された95チームが参加し、5区間16.5kmを疾走。沿道からは、熱い声援が送られ、ランナーたちは、ワンチームの団結力でゴールまで懸命にタスキをつなぎました。



おおむら \ ニュース /



2/6

県内2例目の発見 約1,700年前の鍛冶工房跡

市教育委員会が実施している、今富町にある帯取遺跡の範囲確認調査において、弥生時代末～古墳時代初頭ごろの鍛冶工房跡が発見されました。この時代の鍛冶工房跡の発見は、県内で2例目。集落で使う小型の鉄器などが作られていたと考えられ、当時の生活を知るうえで、大変貴重なものです。



1/31

不測の事態に備えて 災害時における協力に関する協定書締結式

(一社)全日本冠婚葬祭互助協会と、「災害時における協力に関する協定書」を締結しました。協定では、災害時に市の要請により、棺などの葬祭用品の供給、遺体の搬送や安置施設を提供することなどについて定め、近年多発している地震や台風などの災害に備えます。締結式では、万が一の事態が発生した際に、協力して対応していくことを確認しました。